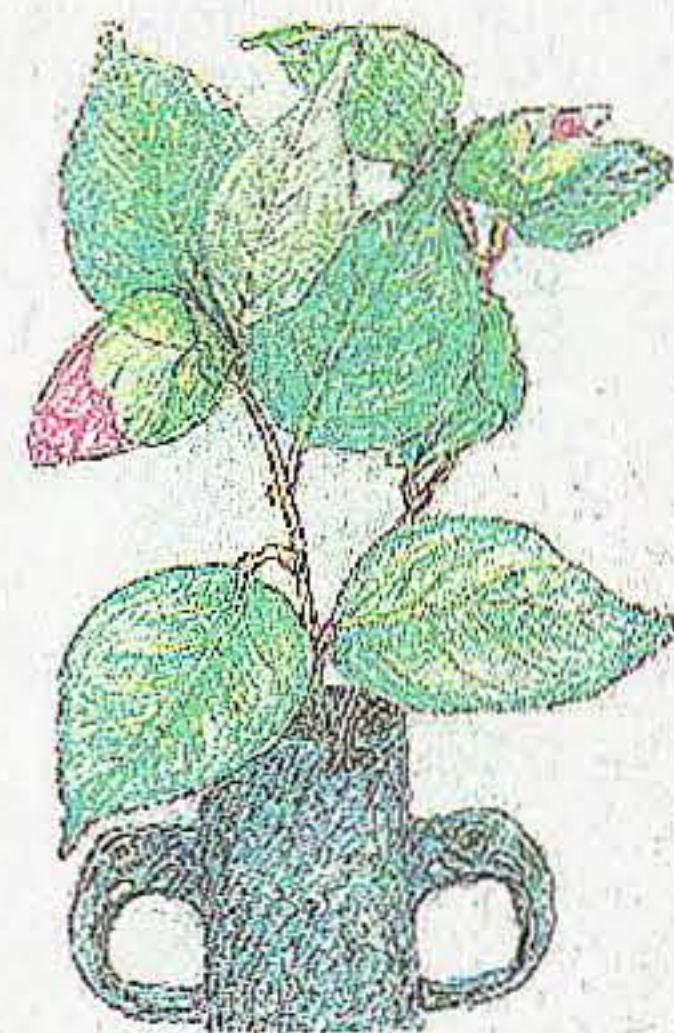


近郊版



つばき

小塩 悦子

等迦会名古屋支部所属

ニュース、情報は下記へ

社会部

052-231-1650・5919

Eメール

shakai@chunichi.co.jp

春日井支局 〒486-0844

春日井市鳥居松町3-60

0568-81-2036 Fax81-2797

犬山通信局

0568-61-2612 Fax61-2613

小牧通信局

0568-72-1177 Fax72-6530

瀬戸支局

0561-82-3121 Fax82-5316

一宮総局

0586-72-4545 Fax72-5035

江南通信部

0587-54-4001 Fax54-9622

中日新聞へのご意見は

読者センターへ

052-221-0800 Fax221-0819

Eメール

center@chunichi.co.jp

掲載写真を購入希望の方は

障害児の母親

悩みを話そう

春日井市王子町にある発達支援施設「第一希望の家」に通った子どもの母親でつくる「桃山会」が昨年十月から、同市浅山町の市総合福祉センターで、障害児の母親向け悩み相談会を開いている。代表の中村優子さん(四三)は「悩んだり考え込まずに気軽に話しに来てほしい」と呼び掛けている。

(丸山耀平)

「学校を決めた理由は、ある会の仲間と毎月一回、市内の喫茶店に集まってとれた？」。相談会では母親たちの会話が弾む。相談内容は学校や普段の生活、将来のことなど多種多様。何げない話でも「なんだか安心できた」「スッキリした」と参加者たちから好評で、毎回二人〜十人ほどが参加しているという。

桃山会は六年前、代表の中村さんら五人で発足した。中村さんは今は小学二年生になった三男(六)が三歳の時に広汎性発達障害と診断された。周囲と少し違うことに不安だったが、同じ境遇に

春日井の「桃山会」が相談会



子育ての悩みや不安を話し合う母親たち＝春日井市総合福祉センターで

実感した中村さん。会の仲間が増えたことや喫茶店では言いにくい悩みも出てきたため、総合福祉センターに場所を変更。障害児の母親の輪を広げようと、会以外の人も参加できる相談会スタイルにした。

紹介で来たという五歳の娘を持つ母親(四三)は、相談会に少しためらいもあったが、「就学のことだけでなく、こういう習い事がいいのかも聞けた。今までは、迷惑をか

中村さんは「障害児を育てるのは根気がいるので大変。でも、子どもに楽しく過ごしてほしいからこそ、みんなで話し合いたらどうしようと思っていたが、前向きに考えるようになった」と笑顔をみせた。

月第二木曜日午前十時〜正午、第四木曜日午後一時〜四時に開く。◎桃山会 = momoyama_kai@yahoo.co.jp